

第 59 期
中 間 報 告 書

2021年1月1日から
2021年6月30日まで

I-PEX株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度当社第59期第2四半期連結累計期間（2021年1月1日から2021年6月30日まで）を終了しましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間において、世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んだ米国や感染拡大を抑制した中国では景気回復が加速した一方、外出行動や経済活動が強く制限されている国・地域もあり、回復状況に格差が生じております。

わが国でもワクチン接種が進捗していることに加え、製造業を中心に業績の回復が見られるものの、依然として感染症の収束は不透明な状況となっており、全体的な経済の回復には暫く時間を要するものと思われまます。

このような経済環境の中、当社グループにおいては、引き続きノートパソコン向けコネクタの需要が高止まりしているため、電気・電子部品事業が堅調に推移した他、自動車部品事業、設備事業も好調を維持しました。

当社グループの電気・電子部品事業は、コネクタを中心に高水準の受注が継続しました。製品別では、リモートワーク等の拡大を背景にノートパソコンの需要が高止まりしていることを受けて、細線同軸コネクタや基板対基板コネクタが好調を維持しました。アンテナ用超小型RF同軸コネクタは、ルーター等のネットワーク機器やパソコン向けが第2四半期においても引き続き堅調に推移しました。また、FPC/FFCコネクタは、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限等の影響もあり、ゲーム機やデジタル家電向けが伸長しました。HDD関連部品は、データセンターをはじめとする大容量HDDの部品需要が増加していることに加え、監視カメラ向けも堅調に推移しました。

自動車部品事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた自動車

生産が北米や中国市場を筆頭に回復していることを受けて、車載用センサやLEDヘッドライト等に使用されるコネクタが伸長しました。半導体不足に伴い、一部の自動車メーカーにおいては生産を調整する動きが見られましたが、自動車市場全体の旺盛な需要に支えられ、前年下半期から見られた回復基調が継続しました。

設備事業は、世界的な半導体不足が継続する中、半導体メーカーが増産に向け設備投資を拡大させたことを受けて、半導体製造装置が引き続き好調に推移しました。特に、車載半導体パッケージ向けの封止装置や金型、スマートフォン等の小型モバイル機器向けの薄型半導体の製造に使用される自動テープ貼付機の需要が増加しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32,799百万円（前年同四半期比34.8%増）、営業利益3,631百万円（前年同四半期比467.1%増）、経常利益4,107百万円（前年同四半期比416.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,953百万円（前年同四半期比879.1%増）となりました。

なお、中間配当金につきましては、直近の業績動向や資金需要等を総合的に勘案し、1株当たり15円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年9月

I-PEX株式会社

代表取締役社長 土 山 隆 治

第 2 四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

(2021年1月1日から2021年6月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
売 上 高		32,799
売 上 原 価		21,285
売 上 総 利 益		11,514
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		7,882
営 業 利 益		3,631
営 業 外 収 益		607
受 取 利 息 及 び 配 当 金	9	
為 替 差 益	522	
助 成 金 収 入	64	
そ の 他	11	
営 業 外 費 用		131
支 払 利 息	106	
そ の 他	21	
経 常 利 益		4,107
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		4,107
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,018	
法 人 税 等 調 整 額	126	1,145
四 半 期 純 利 益		2,962
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		8
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		2,953

株式の状況 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	18,722,800株
株主数	4,976名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ディー・エム・シー	6,821,400	36.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,019,600	10.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,197,200	6.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	613,400	3.3
I - P E X 従 業 員 持 株 会	573,880	3.1
特定有価証券信託受託者 株式会社SMB C信託銀行	499,400	2.7
志 野 文 哉	271,600	1.5
日 本 証 券 金 融 株 式 会 社	270,300	1.4
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	260,700	1.4
モルガン・スタンレーM U F G証券株式会社	193,391	1.0

(注) 持株比率は自己株式(418株)を控除して計算しております。

会社概要

商号	I-PEX株式会社
設立	1963年7月10日
本社所在地	〒612-8024 京都市伏見区桃山町根来12番地4
資本金	109億6,866万円
従業員数	単体：1,999名 連結：5,887名
主要取引銀行	京都銀行、三菱UFJ銀行、 三井住友銀行、みずほ銀行

役員

代表取締役社長	土	山	隆	治
常務取締役	緒	方	健	治
常務取締役	原	田		隆
常務取締役	原		昭	彦
取締役	小	西	玲	仁
取締役(監査等委員)	橋	口	純	一
取締役(監査等委員)	庭	野	修	次
取締役(監査等委員)	若	杉	洋	一

※取締役(監査等委員) 橋口純一氏、庭野修次氏及び若杉洋一氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 3月

基準日 定時株主総会 12月31日

剰余金の配当 期末 12月31日

中間 6月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先・照会先 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号（〒541-8502）

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話（通話料無料）0120-094-777

公告の方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。
(<https://www.corp.i-pex.com>)

ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。